



☆日田木材協同組合百年を語る

しかも中野百次氏の履歴の中に、先代五平の跡をついで凡五十年前、木材販売業開始、明治二十七年より二十九年迄大川町、若津港日田木材商組合 共算組合と思われる。販売所支配人」とあるので、明治二十七年当時すでに共算組合が設立されていたことは間違いのないようである。

組合規約としては明治二十九年五月二十五日に調印された「日田郡木竹商共算組合規約」が残っている。組合の目的はもちろん、日田から輸送する木材や竹の受引きと委託販売を引き受けるもので、三潯郡青木村に営業所、大川町に出張所を置いて第一線の営業を担当した。

営業資本金一〇〇円で、商業税納税者を組合員として、三潯郡青木村、三又村及び大川町を地区とする特異な組合であった。

当時の組合員は七〇名で、日田郡木竹商組合よりも一人名少なかったが、両組合とも構成メンバーはほとんど同じであり、明治三十年日田郡木竹商組合名簿は後に記す、また組合会議所とともに隈町横江館に置かれていたので、両組合が共に関係にあったことが知られる。 次号へ続く

☆大分県西部地域林材業労働安全対策連絡協議会の発足

現在、林業・木材製造業における労働災害（休業4日以上死傷災害）は、他の業種に比べて極めて高い割合で発生しています。

こうした中、日田労働基準監督署と大分県西部振興局は、林業・木材製造業の労働災害の防止を目的に、昨年の12月26日林業労働災害防止対策の共同活動に関する協定を締結しました。

協議会はこれを受けて、県が持つ林材業者のネットワークと労働基準監督署の労働対策のノウハウを生かしながら、仕事の発注者や受注者とも一体で労働環境の改善を図ります。

今後5月、10月の年2回を定例会とし、発生した労働の報告などを行い情報を共有します。安全意識向上のためのセミナーや被災者の割合が高い若年労働者に指導する講習会も年数回開いていきます。

発足に伴い「労働安全なくして林材業の発展なし」無事故で叶える西部地域の林材業ブランドの二つのスローガンも採択しました。

第52号
発行年月日
平成29年4月1日
日田市南友田100-1
日田木材協同組合
総務企画委員会発行
TEL24-2167

各事業所においても災害防止にご協力をお願いいたします。 協議会構成員 日田労働基準監督署、大分西部森林管理署、大分県西部振興局、日田市、九重町、玖珠町、日田木材協同組合、玖珠木材協同組合、日田地区原木市場協同組合、日田市森林組合、日田郡森林組合、玖珠郡森林組合、(株)トライ・ウッド、認定林業事業体 大分県西部地域林業結衣の会

☆輸出に係る調査研修 フォロワーシップセミナー 東京

3月3日、木造建築推進セミナーの一環として、阪和興業(株) 木材部 国際開発課 角谷課長に海外出荷状況を伺いました。

日田木協が出荷している「自然とともに」は他からも仕入しており、丸太の動きは為替レートや経済状況によって変わっていく。丸太はベトナムへの出荷が増えているが、製品として日本に戻ってきている状況です。製品の輸出では平成28年は増加。主に中国である。その原因は端材が増加している状況で、ドアや家具の心材として利用されています。

丸太は日本の港で1万円、輸出先で1万4千円、工場入場で1万7千円となる。日本国内で売れる製品を作った方が良いのではないかと。

木材を多く使用しているのは、日本とアメリカ（ツリーバイフォー）であり、アメリカの人口は3億人で需要はある。現在、カナダからの輸入が大半で、日本がアメリカへ輸出するとなればカナダとの競争になるでしょう。

輸出に当たっては、専用のラインで無人化等のコスト削減が必要。端材を何に使うか、バイオマスだけでは芸が無いので検討が必要でしょう。との御意見を頂きました。 続いて、セミナー受講生11名と合流し総勢17名で林野庁を訪問。木材産業課 木材製品技術室 服部課長補佐より講義を受けました。国産材需要拡大のための新たな技



【阪和興業(株)にて】

術の活用と題し、木材利用の意義や効果について話を頂き、海外における建築事例や国内におけるCLTの建築物、木質耐火部材の開発など紹介頂きました。

その後、東京大学へ移動、第3回「安藤塾」へ参加し、安藤先生ほか5名の講師の方々に講話を頂きました。 また、平成28年12月に木造化された東急池上線「戸越銀座駅」を見学しました。 国産材 杉・桧）が約百二十㎡が使用されています。



【林野庁にて】



【戸越銀座駅にて】

☆お知らせ

○木造建築推進セミナー

中大規模建築物の木造化を推進するため、第3回目となる木造建築推進セミナーを開催します。4月15日が開講式となり、東京大学名誉教授の安藤先生、16日に「木造の構造デザイン」と題し福山弘先生に講義頂きます。

4月15日(土) 13:30～16:30 日田杉資料館
16日(日) 9:00～12:00 木協2階会議室

○皮剥事業の終了について

平成29年度から事務所の移転に伴う作業が本格化致します。 つきましては、平成29年5月末を持ちまして皮剥事業の終了を予定しております。長年ご利用いただきありがとうございました。

○役員任期満了に伴う役員選出について

役員任期満了に伴いまして、役員を選出を指名推薦方法にて行います。

投票場所 日田木材協同組合1階会議室
投票期間 平成29年4月12日～14日
投票時間 午前8時30分～午後5時00分
4月1日、役員推薦投票実施要綱をご案内致します。

○平成29年度木づかい促進事業

木づかい促進事業として3年目、今年度も日田市から木材等のプレゼント事業を受付しています。

新築90棟分、リフォーム180棟分です。 事務局 日田木材協同組合 小関・川原